

市制施行30周年記念事業 『ふれあいイベント 写真コンテスト』審査結果



市民の皆さんの協力により、推進してきました市制施行三十周年記念事業。この最後を飾る「ふれあいイベント写真コンテスト」の審査結果が決定しました。市内外百一人もの応募者による二百三十二点の作品は、審査に当たった市内在住のカメラマン小林恵さんも頭を悩ませる力作ぞろいでした。なお、入賞作品四十五点は、市ホームページや市の発行する刊行物に掲載するなど、広く活用する予定になっています。

企画政策課 ☎046(252)8287
☎046(255)3550



最優秀賞「ひまわりよりも元気だぞー」丸山英雄さん(東京都大田区)
【評】写真を美しく仕上げるポイントの一つは、背景の処理です。この作品は背景に電柱や家を避けて、ひまわり広場と木々の山並みをすっきりとした背景として、ジャンプした子どもたちを引き立てています。ちょっとした演出で、いい表情を捕らえました。



優秀賞「揚がれー」
村松義正さん(横浜市)
【評】大凧まつりの掲揚を、表からではなく後ろから撮影することで、大胆な構図になりました。そして、揚がる瞬間の凧を支える勇壮な人々を捕らえたシャッターチャンスからも祭りの雰囲気リアルに伝わってきます。



優秀賞「明日があるさ」
加藤忠さん(市内相武台)
【評】ひまわり広場の暮色。ヒマワリ、樹木、山並み、雲が美しく重なった望遠レンズならではの風景。画面構成や撮影時間の決定などすばらしい。もう少しカメラを下げて、家と電柱をひまわりで隠してほしかったですね。



優秀賞「大賑わいのイベント会場」
日下靖子さん(市内栗原中央)
【評】ふるさとまつりに参加したボーイスカウトの少年たちが、大道芸のパフォーマンズに見入っています。芸に心を引き付けられている少年たちの表情を逃さず、見事に捕らえました。構図もよいです。



優秀賞「出番待ち」
江成隆子さん(市内相武台)
【評】緑化祭りの静かな準備風景。この光景を見ただけで、すばらしい一日を多くの人に楽しんでほしい、そんな思いになります。祭りのハイライトより、前後のこのような光景の中にこそ、多くのドラマがあります。

分別を徹底して リサイクルを進めましょう

「空き缶」「空き瓶」「紙」「布」「ペットボトル」に続いて、昨年四月から「プラスチック製容器包装」の分別収集が始まり、約十カ月が経過しました。皆さんのご理解と協力により、「ごみの減量化・資源化は着実に進んでいます（下表参照）。」
しかし、まだ正しく分別されていない資源物も多く、処理現場での作業に支障をきたすことも見受けられます。今回は、資源物の中でも出し方に誤りの多いペットボトルとプラスチック製容器包装の分別について、もう一度確認してみましょう。

資源対策課 ☎046(252)7659
☎046(252)7616

資源物の出し方 再チェック



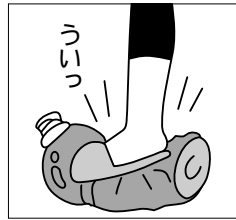
こんなものまで混入しています
(スプレー缶、ナイフ、ガラス類など)

ペットボトル

集積所に出されているペットボトルの中には、市のルールが守られていないものがあります。特に多いのはキャップを外していないもので、収集したペットボトル全体の三割にもなります。

収集の際、できるだけ多く収集車に積み込むためにペットボトルはつぶしますが、キャップが付いているとなかなかつぶれません。つぶれていないペットボトルを運ぶこと

は、たくさん空気を運んでいるようなもので、一台で運べる量が著しく少なくなってしまう。また、ペットボトルとキャップではリサイクルの方法が異なります。そのためキャップを外していないペットボトルは、リサイクル工程の中で作業員が外さなければならなくなり、余分なコストが掛かってしまいます。



このことからペットボトルは必ずキャップを外し、できるだけ押しつぶして出してください。外したキャップでプラスチック製のものは「プラスチック製容器包装の日」に

集積所に出されているプラスチック製容器包装は、おおむね市のルールどおりに出されています。しかし、次のようなものもかなり見受けられますので、プラスチック製容器包装として出さないようご注意ください。

プラスチック製 容器包装

アルミなど金属製のは缶・瓶の日に、出してください。また、中身の残ったものも時々見受けられます。中身はすべて出し切り、軽くすすいで出してください。

プラスチック製容器包装と可燃ごみの収集実績

平成13年度 プラスチック製容器包装収集量	409トン
平成12年度可燃ごみ収集量	21,619トン
平成13年度可燃ごみ収集量	19,693トン
可燃ごみ収集量の前年比較	1,926トン (8.9%)

いずれも各年4月～12月の数値

汚れたものは悪臭の原因になる上、資源になりません。また、せつかくきれいにし出されたほかの容器包装も汚れてしまいます。汚れているものは「燃えるごみの日」に出してください。

玩具などの容器包装以外のプラスチック製品

本市で実施しているプラスチック製容器包装の分別収集は、容器包装リサイクル法に基づき実施しています。従って対象となるプラスチックは商品の入っていた容器包装であり、それ自体が商品として売られていたプラスチックは対象になりません。これらのプラスチックは「燃えるごみの日」に出してください。

下記の「プラスチック製容器包装として出せる物と出せない物」を参考に、分別の再チェックをお願いします。

プラスチック製容器包装として 出せる物と出せない物一覧

出せる物

- ポリ袋・ラップ類
- 菓子・パンなどの袋（裏が銀色のものを含む）、レジ袋、フィルム状の包み、タマネギのネットなど
- トレー・パック類
- 卵や豆腐のパック、食品トレー・パック、持ち帰り用弁当箱など
- カップ類
- カップめん・カップスープなどの容器、プリン・ゼリーなどの容器など
- ボトル類
- 油・ソース・ドレッシングなどの容器、洗剤・シャンプーなどの容器など
- ふた
- 瓶・ペットボトルなどのふた

出せない物

- 日用品
 - ハンガー、洗面器、まな板、くし、歯ブラシ、スポンジ、長靴、手袋、ホース、じょうろ、食器など
 - 文具・玩具
 - 定規、筆箱、ペン類、下敷き、人形など
 - その他の製品
 - カセットテープ、ビデオテープ、CD、ブレンダー、植木鉢、灯油用ポリタンク、レターケース、ビールケース、ステッカー、シールなど
- プラスチック製容器包装は、種類に関係なくまとめて透明・半透明の袋に入れて出させていただきますが、あまりに大きな袋（60リットル以上）は、選別・圧縮作業に支障をきたすため、避けてくださるようお願いいたします。

容器包装リサイクルの役割分担

プラスチック製容器包装を確実にリサイクルするためには、それぞれの立場の方にそれぞれの役割を担っていただく必要があります。

【市民の皆さん】

市の定める容器包装廃棄物の分別収集基準に従って徹底した分別排出に努めるとともに、リターナブル容器や簡易な包装の商品の選択に努めてください。

【市】

家庭から排出される容器包装を分別収集します。

【事業者】

容器包装の利用事業者、製造事業者、輸入販売業者に識別表示義務があり、容器包装の利用、製造、輸入量に応じてリサイクルの義務を負っていただきます。

【再商品化事業者】

市が収集した容器包装を再生加工し、新たな資源へと生まれ変わらせます。

つなげましょう！リサイクルの輪

リサイクルで生まれた再生品を利用することで、リサイクルの輪はつながります。再生品にはエコマークやグリーンマークなど、再生品であることを示すマーク（下図参照）が付いています。買い物の際にはこれらのマークを確認して、リサイクルの輪がつながるよう心掛けてください。なお、市でも再生品など環境に優しい物品の購入に努めています。

再生品マークの一例



再生原料を使ったプラスチック製品や、自然を汚さない洗剤など環境保全に役立つ商品が認定を受けています。
古紙を再生原料とした用紙類、ノートなどに表示されています。
ペットボトルからリサイクルされた製品に表示されています。
回収された牛乳パックを再利用したトイレトーパーパーなどに表示されています。
再生紙であることを表すマークです。Rの隣の数字は古紙の配合率を示しています。

資源物とその再生品

資源物



プラスチック製容器包装



リサイクル製品の例

繊維製品
卵パック
ペットボトルなど



文房具・日用雑貨などのプラスチック製品
工業用原材料
ガス燃料





みんなの健康



担当 市民健康課 保健係 ☎046(252)7225 予防・医療係 ☎046(252)7213 リハビリ係 ☎046(252)7317 046(252)7043

ツベルクリン反応検査とBCG接種 予

内容	とき	対象
ツベルクリン	2月27日(水)	11月1日～15日生まれ
BCG	3月1日(金)	
ツベルクリン	3月4日(月)	11月16日～末日生まれ
BCG	3月6日(水)	

受付時間 = 午後1時15分～2時15分(時間厳守) ところ = 市民健康センター 対象 = 生後3カ月～4歳未満(できるだけ1歳までに完了) ツベルクリン反応検査の結果、陰性の場合はBCGを接種し、陽性の場合は再検査します。

1歳児歯並びパースデー(むし歯予防教室) 保

とき = 3月14日(木) 午前9時30分～9時45分受け付け ところ = 市民健康センター 内容 = むし歯予防について 対象 = 1歳～1歳1カ月児(第1子に限る) 持ち物 = 母子健康手帳、歯ブラシ 申込方法 = 電話予約



なかよしベビークラス 保

とき = 3月7日(木) 午前10時～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 新しい友達をつくりたい保護者のための教室です。赤ちゃんと一緒に遊びをします 対象 = 3カ月～4カ月児とその保護者 定員 = 30人 持ち物 = 母子健康手帳 申込方法 = 電話予約

もぐもぐ教室 保

とき = 2月28日(木) 午前10時～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 離乳食のすすめ、子どもの発達について 対象 = 生後7カ月～8カ月児とその保護者 持ち物 = 母子健康手帳、マグカップ、ティースプーン 申込方法 = 電話予約



母親父親教室 保

とき	内容
3月4日(月) 午後1時30分～4時	自己紹介、妊婦体操、妊娠中の過ごし方
3月7日(木) 午前9時30分～11時30分	赤ちゃんの衣類、妊娠中の歯の衛生
3月9日(土) 午前9時30分～11時30分	擬似体験、先輩ママに聞く「子育て」
3月13日(水) 午後2時～4時	妊娠中の栄養
3月16日(土) 午前9時30分～11時30分	赤ちゃんのむくみ、これからに向けて

ところ = 市民健康センター 講師 = 歯科衛生士、栄養士、保健婦 対象 = 初めて出産する方で妊娠16週以降の方とその夫 受講料 = 500円(テキスト代) 持ち物 = 母子健康手帳、筆記用具 申込方法 = 3月1日(金)までに電話で担当へ

育児相談 保

とき	受付時間	ところ
3月1日(金)	午前9時30分	ひばりが丘・小松原児童館
3月8日(金)	～10時30分	市民健康センター

内容 = 身体測定と食事・発育状態・しつけについての相談 持ち物 = 母子健康手帳 申込方法 = 直接会場へ

救急診療

休日診療

内科・小児科

受付時間 午前9時～11時45分 午後2時～4時45分 午後7時～9時45分

診療場所 休日急患センター(市民健康センター1階) ☎046(252)9090

歯科

受付時間 午前9時～11時45分、午後2時～4時30分 診療場所 休日急患センター(市民健康センター1階) ☎046(252)8217

夜間診療

診療時間 (平日)午後7時～10時、午後10時以降 (休日)午後10時以降 診療場所 消防テレホンサービス ☎046(251)0119 へお問い合わせください。



発達相談 予

とき = 3月1日(金) 午前9時～正午 ところ = 市民健康センター 内容 = 乳幼児期の運動発達面での心配について理学療法士が相談に応じます 対象 = 生後4カ月～1歳6カ月児 申込方法 = 電話予約

成人・老人健康相談 保

とき	受付時間	ところ
2月18日(月)	午前9時30分	市民健康センター
2月26日(火)	～10時30分	東地区文化センター

内容 = 身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談 持ち物 = 健康手帳 申込方法 = 直接会場へ

個別健康相談 保

とき = 3月12日(火) 午前10時～10時45分、10時45分～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 健康全般について栄養士・保健婦が相談に応じます 持ち物 = 健康手帳(お持ちでない方には当日発行します) 申込方法 = 電話予約



耳鼻咽喉科

診療時間 午前9時～正午、午後2時～5時 診療場所 相模原南メヂカルセンター(相模原市相模大野) ☎042(756)9000

外科・婦人科

診療時間 午前9時～正午、午後2時～5時

診療月日	医療機関名	所在地	電話
2月17日	中村整形外科	さがみ野1丁目	☎046(256)7355
2月24日	シータン泌尿器科	栗原	☎046(251)7171
2月17日	シロタ産婦人科	相武台1丁目	☎046(253)3511
2月24日	原産婦人科	さがみ野1丁目	☎046(252)0625

問い合わせ先

消防署 ☎046(256)2211(24時間) ☎046(251)5263(障害者用) 市役所 ☎046(255)1111(午前8時30分～午後10時) 当番医が変更される場合もありますので、診療時間も含めて必ず電話で確認してください。

保健福祉事務所からのお知らせ

問い合わせ先 厚木保健福祉事務所 ☎046(224)1111

栄養専門相談

とき = 3月5日、19日いずれも火曜日午前9時30分～午後4時 内容 = 病気のある方などの食事相談 申込方法 = 電話予約

専門医による精神保健相談

とき = 3月4日(月) 午後1時30分～4時 内容 = 心の病気の治療や社会復帰などの相談、アルコール・薬物・シンナーなどの依存症の相談 申込方法 = 電話予約

老人性痴ほうの相談

とき = 3月6日(水) 午後1時30分～4時 内容 = 痴ほうについての相談 申込方法 = 電話予約

障害児歯科相談

とき = 3月7日(木) 対象 = 心身に障害のある6歳未満の幼児 申込方法 = 電話予約

大人の歯ぐき検診

とき = 3月26日(火) 対象 = 20歳～39歳 内容 = 歯と歯ぐきの健康を保つための検診とブラッシング指導 申込方法 = 電話予約

女性の保健相談

とき = 3月14日(木) 午後1時30分～ 内容 = 思春期から更年期の女性の体にかかわる相談 相談医 = 北里大学産婦人科医師今井愛さん 申込方法 = 電話予約

小・中学生の予防接種

小・中学生の予防接種は、下記の学年で各1回の接種となっています。該当する学年で、まだ接種していない方は、3月末日までに決められた委託医療機関で接種してください。費用は無料です。

なお、予防接種には保護者の署名が必要ですので、必ず保護者が同行してください。

日本脳炎 = 小学4年生 中学3年生 二種混合 = 小学6年生



担当 市民健康課 ☎046(252)7213 ☎046(252)7043

風しんの予防接種を受けていない方へ

座間市に住民登録のある昭和54年4月2日から昭和62年10月1日生まれの方のうち、中学生時に風しんの予防接種を受けていない方は、市と契約している医療機関において、平成15年9月30日まで無料で風しんの予防接種が受けられます。健康保険証をお持ちになって、該当する医療機関をお訪ねください。

詳しくは、担当へお問い合わせください。

担当 市民健康課 ☎046(252)7213 ☎046(252)7043

在宅ねたきり老人等訪問歯科保健診療

対象 市内在住の40歳以上で寝たきり状態の方

実施方法 申請に基づき、保健婦の訪問調査などとともに訪問診療の必要性を判断

費用 訪問診療・治療を受けた場合は、保険診療の自己負担分が必要(訪問調査は無料)

担当 市民健康課 ☎046(252)7225 ☎046(252)7043



「保健衛生のお知らせ」を配布します

市では、平成14年度「保健衛生のお知らせ」(保存用)を、3月1日から自治会を通じて各世帯に配布します。

この冊子では、平成14年度に実施する各種検診、予防接種、健康相談などの日程のほか、指定医療機関の一覧や医療援助制度を紹介しています。

なお、自治会に未加入の方には、市役所1階市民健康課および各出張所で配布しますのでご利用ください。

担当 市民健康課 ☎046(252)7225 ☎046(252)7043

お役立ち情報満載!

ざまインフォメーション



2

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

市内の催しや行政情報などは、『ホームページ』<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>、『座間テレホンニュース』☎046(251)9000でも案内しています。

案内

みんなでオンステージ

知的障害者更生施設「もくせい園」では、地域のサークルや保育園の皆さんの参加により「第11回みんなでオンステージ」を開催します。

ステージ発表を通して、多くの方との交流を深めたいと思います。ぜひ、ご来場ください。

とき 3月1日午後1時～3時
 ところ 市民文化会館（ハーモニーホール座間）小ホール
 内容 各団体によるステージ発表（ダンス、演奏、劇ほか）
 参加団体 やなせ保育園、ひばりが丘保育園、地域作業所えのきの里、人形劇団うさぎ、マンドリンアンサンブルジョイフル、サンホープ、もくせい園
 入場 自由
 担当 もくせい園 ☎046(253)0804 ☎046(254)7717

第41回県身体障害者スポーツ大会陸上競技の部

とき 5月19日（日）＜荒天の場合は5月26日（日）＞午前9時30分～午後5時（予定）
 ところ 県立体育センター陸上競技場（藤沢市善行7-1-2）
 申込方法 3月6日までに直接または電話かファクスで担当へ
 担当 障害福祉課 ☎046(252)7132 ☎046(256)3600

生涯学習フェスティバル “春をさがそう！”参加者募集

とき 3月10日午前9時30分～11時30分（雨天決行）
 ところ 県立座間谷戸山公園（図書館正面玄関前に集合、市民文化会館で解散）
 内容 春の訪れを探しながら同公園でウォークラリーを実施するガイド（財）日本レクリエーション協会公認インストラクター 伊藤勇さん
 対象 市内在住・在勤者
 服装 動きやすい服装
 申込方法 2月28日までに直接または電話かファクスで担当へ（当日申し込み可）
 担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

芸術文化セミナー 21世紀に輝くイタリア芸術文化・風に舞う美と音の旅

とき 3月7日 8日 12日いずれも午後7時～（全3回）
 ところ 市民文化会館（ハーモニーホール座間）小ホール
 内容 ピエロ・デラ・フランチェスカを巡る旅 =ルネサンス絵画

を鑑賞する大切なヒントを、画家ピエロの作品を中心に解説する ピエロ・デラ・フランチェスカを巡る旅 =ルネサンス時代の芸術家のエピソードを交えながら、イタリア各地の美術館や教会にある画家ピエロの作品を学ぶ イタリアの神髄カンツォーネ・オペラ音楽の旅 =乾杯の歌、カルメンから、ヴェネツィアの船歌（ピアノ・ソロ）ほか20曲
 講師ほか 多摩美術大学教授 諸川春樹さん レクチャー・バリトン 後野仁彦さん、ソプラノ 近藤悦子さん、テノール 真野郁夫さん、ピアノ 須江太郎さん
 定員 300人（先着順）
 入場料 無料
 申込方法 3月6日までに電話またはファクスで担当へ
 担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 ☎046(252)4311

歴史講座 路傍の石造物と村の信仰

とき 3月9日 16日 30日いずれも午後1時30分～（全3回）
 ところ 市民文化会館（ハーモニーホール座間）2階大会議室 現地視察（座間～新田宿方面＜市公民館前に集合＞）
 内容 座間の石造物について 石造物に見る村の信仰
 講師 市文化財調査員協議会会長 北田茂さん 同協議会副会長 大谷之彦さん
 対象 成人
 定員 40人（先着順）
 参加費 無料
 申込方法 3月8日までに電話で担当へ
 担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 ☎046(252)4311

ママさんサークルで仲間をふやそう！子育てサークル情報誌「ふえありー」への掲載希望サークル募集

市教育委員会では、子育てサークル情報誌「ふえありー」への掲載希望サークルを募集しています。これは、市内各地域で活動する幼稚園入園までのお子さんをお持ちのお母さんたちが、自主保育・自主学習している子育てサークルの紹介を目的とした情報誌です。平成9年の創刊以来、現在では20のサークルを紹介しており、子育てに一人ぼっちで悩んでいるお母さんや、同年代の子どもを持つ友達が欲しいという方への情報誌としてご利用いただいています。情報の掲載を希望するサークルならびにサークルに興味のある方は、担当へお問い合わせください。

市内の主な犯罪発生状況

	空き巣	車上狙い	部品盗	バイク盗	自転車盗	自動車盗	ひったくり	その他	合計
13年	169	521	312	440	469	122	55	956	3044
12年	71	323	183	317	281	94	28	749	2046
増減	+98	+198	+129	+123	+188	+28	+27	+207	+998

（その他＝凶悪犯、粗暴犯、知能犯、その他の窃盗犯など）
 自分の身は自分で守り、被害に遭わないよう注意しましょう。不審者を見つけたときは110番または座間警察署 ☎046(256)0110へ。

募集期間 2月22日まで
 担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

早春探鳥会 里山の鳥たちを訪ねて

とき 3月10日午前9時～正午（雨天中止）
 ところ 県立座間谷戸山公園
 内容 里山に生息する鳥類の観察を中心に自然保護の大切さを考える
 講師 日本野鳥の会会員 船木瞳子さん
 対象 小学生以上
 定員 25人（先着順）
 参加費 無料
 申込方法 3月8日までに電話で担当へ
 担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 ☎046(252)4311

青少年芸術祭「青少年美術展」

市青少年芸術祭実行委員会では「青少年の手で郷土に新しい芸術文化の波を」をテーマに青少年美術展を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。
 とき 2月23日～24日午前9時～午後5時（24日は午後4時まで）
 ところ 市民文化会館（ハーモニーホール座間）小ホール
 内容 小学生から25歳までの青少年が制作した絵画、彫塑、写真、デザイン、イラスト、アニメ、工芸作品の展示
 入場 自由
 担当 青少年課 ☎046(253)8415 ☎046(259)2163

ソフトバレーボール大会

とき 3月10日午前9時50分競技開始（午前9時～受け付け）
 ところ 市民体育館（スカイアリーナ座間）大体育室
 チーム編成 1チーム4～6人、男女混合（女性のみ可）
 表彰 部門ごとに3位まで表彰
 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、3月5日までに直接または郵送かファクスで〒228-8566 市役所スポーツ課へ
 担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 ☎046(252)4311

市内の交通事故件数

平成14年1月1日～1月31日（物件事故を含まず）

	件数	死者	負傷者
14年	71	0	86
13年	69	0	91
増減	+2	0	-5

催し

青少年センター

☎046(253)8411 ☎046(259)2163

子どもチャレンジ教室

親子でヨガを楽しもう！

とき 3月2日午後1時30分～2時30分
 内容 親子で楽しめるヨガのポーズを学ぶ
 講師 幾左田真澄さん
 対象 6歳以上の親子（祖父母可）
 定員 12組（先着順）
 参加費 無料
 持ち物 敷物（ベッドパッドや厚手のバスタオルを一人1枚）
 服装 運動しやすい服装
 申込方法 2月28日までに住所、氏名、年齢、保護者名、電話番号を同センターへ

市公民館

☎046(255)8131 ☎046(252)2776

いさまふるさと塾

～暮らしの中の相模川を考える～

とき 2月28日 3月9日 14日 20日 28日の 午前10時～正午 午前9時30分～午後4時 午前9時～午後3時（全5回）
 ところ 市公民館 相模大堰、柳島管理センター
 内容 相模川の歴史 消えたトロッコ線を探す 相模川と飲料水について 相模川的环境 相模川の今昔
 講師 環境カウンセラー 齋藤昭一さん 市民ネットワーク相模川 川嶋庸子さんほか 施設職員 相模川漁業協同組合組合長 本多愛男さん
 対象 市内在住・在勤者
 定員 35人（先着順）
 参加費 無料
 持ち物 筆記用具
 申込方法 2月26日までに直接または電話かファクスで同館へ

ブックトーク（本の紹介）と工作

とき 3月2日午後2時～
 内容 「工夫をはたかせてみよう！」をテーマにいろいろな本の紹介と工作
 講師 市立図書館司書
 対象 幼児～小学生
 定員 30人（先着順）
 参加費 無料
 持ち物 のり、はさみ、クレヨン
 申込方法 2月28日までに直接または電話かファクスで同館へ

子ども音楽体験講座

とき 3月2日 16日 23日の 午後2時～4時 午後1時30分～3時（全3回）
 内容 オーボエの世界 パイオリンの調べ 歌と表現

対象 小・中学生(保護者同伴可)
 定員 30人(先着順)
 参加費 無料
 持ち物 筆記用具
 申込方法 2月24日までに直接または電話かファクスで同館へ
男の料理講座
 とき 3月3日、10日、17日いずれも午前10時～午後1時(全3回)
 内容 料理の基本と季節の料理
 対象 市内在住・在勤の男性
 定員 14人(先着順)
 参加費 3000円(材料代)
 持ち物 エプロン、筆記用具、三角きん
 申込方法 2月24日までに直接または電話かファクスで同館へ

北地区文化センター
 ☎042(747)3361 ☎042(747)8542

北文テレビセミナー
 とき 3月8日 15日 22日 29日いずれも午後1時30分～3時30分(全4回)
 内容 NHK総合テレビ「利家とまつ」を題材に、時代背景と男性観・女性観を観る
 講師 成蹊大学教授 池上裕子さん 国士館短期大学教授 表きよしさん
 対象 市内在住・在勤者
 定員 40人(先着順)
 受講料 無料
 申込方法 2月28日までに直接または電話かファクスで同センターへ
21世紀市民カレッジ
国際化の波と日本経済の行方
 とき 3月17日 23日いずれも午後1時30分～3時30分(全2回)
 内容 苦悩する日本経済 国際化する経済のスタンダードとは
 講師 法政大学教授 永井進さん
 対象 市内在住・在勤者
 定員 30人(多数抽選)
 受講料 無料
 申込方法 3月14日までに直接または電話かファクスで同センターへ

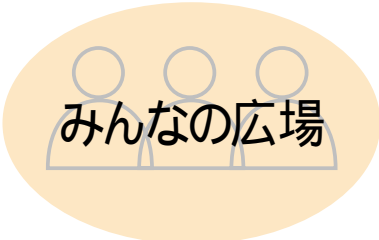
東地区文化センター
 ☎046(253)0781 ☎046(253)0789

環境問題講座
食えることから考える
～あなたに知ってほしいこと
 とき 3月9日～23日毎週土曜日 午後2時～4時(全3回)
 内容 食えることが体に及ぼすこととは、毎日食べる米・大豆だから、「知る」から「考える」へ
 講師 小児科医 真弓定夫さん、ネットワーク農縁代表 高橋保廣さん
 対象 どなたでも
 定員 30人(先着順)
 保育 あり(原則2歳以上就学前まで、おやつ代150円)
 申込方法 2月28日までに直接または電話かファクスで同センターへ



障害福祉課非常勤職員
 募集人員 2人
 応募資格 原則として25歳～45歳の健康な方
 業務内容 事務およびパソコン(ワード、エクセル)入力など

採用期間 4月1日～平成15年3月31日
 勤務日時 月曜～金曜日午前9時30分～午後4時
 賃金 経験年数により定める
 応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、2月25日までに本人が直接担当へ
 担当 障害福祉課 ☎046(252)7132 ☎046(256)3600
下水道管理課非常勤職員
 募集人員 1人
 応募資格 普通自動車運転免許をお持ちの健康な方
 業務内容 公共下水道未水洗化世帯の調査および水洗化PR
 採用期間 4月1日～平成15年3月31日
 勤務日時 月曜・木曜日(週2日) 午前9時30分～午後4時
 賃金 経験年数により定める
 応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、2月26日までに本人が直接担当へ
 担当 下水道管理課 ☎046(252)8541 ☎046(252)8684
もくせい園臨時職員
 募集人員 1人
 応募資格 知的障害者の福祉に関心のある健康な方
 業務内容 知的障害者の作業やスポーツの援助
 採用期間 4月1日～9月30日
 勤務日時 月曜～金曜日午前8時30分～午後5時
 賃金 経験年数により定める
 選考方法 書類審査および面接
 応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、2月28日までに本人が直接担当へ
 担当 もくせい園 ☎046(253)0804 ☎046(254)7717



相模川フォーラム
 とき 3月9日 午前9時30分～正午 午後1時30分～3時30分 ところ = 市民館 内容 = GPSウォークラリー～消えたトロッコ線を探せ!
 相模川シンポジウム～座間の原風景をたどる・自然と語る、自然に学ぶ、相模川今昔パネル展 定員 = 60人 100人(いずれも先着順) 参加費 = 無料
 申込方法 = 電話で相模川倶楽部 ☎0463(22)3003(川嶋)へ
北央医療生協さま文化祭
 とき = 2月21日(正午～午後4時)～22日(午前10時～午後3時) ところ = 市民文化会館ギャラリー 内容 = 組合員の手作り作品の展示 対象 = どなたでも 入場料 = 無料 申込方法 = 当日直接会場へ 問い合わせ先 = ☎046(252)1355(飯島)
山野草教室
 とき = 3月11日、4月1日(月)、5月9日(木)ほか、いずれも午前10時～正午(全7回) ところ = 東地区文化センター 内容 = 山野草栽培の苗作りから盆景作りまで 対象 = 市内在住・在勤の山野草栽培初心者 定員 = 20人 参加費 = 3000円(教材費別途) 申込方法 = 電話で ☎046(253)6222(鈴木)へ
栗の実保育園でパート(保育士)募集
 対象 = 50歳までの健康な方(有資格者優待) 勤務時間・給料など = 面談

の上決定 問い合わせ先 = 同保育園 ☎046(254)1929
みんなの手づくり恐竜展
 とき = 2月16日～3月17日午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで、月曜日は休館) ところ = 県立生命の星・地球博物館1階特別展示室(小田原市入生田499) 内容 = 手作り恐竜復元模型の展示 観覧料 = 無料 連絡先 = 同博物館 ☎0465(21)1515
日時計をつくろう
 とき = 3月21日午前10時～午後3時 ところ = 県立生命の星・地球博物館実習実験室 内容 = 日時計の原理と作り方を学び、実際に作った日時計を使って時を計る 対象 = 小学5年生以上 定員 = 20人(多数抽選) 参加費 = 無料 申込方法 = 往復はがきに催物名、住所、氏名(家族など数人で希望のばあいには連名)、年齢、電話番号を記入の上、3月5日(当日消印有効)までに〒250-0031 小田原市入生田499 県立生命の星・地球博物館あて郵送 問い合わせ先 = 同博物館 ☎0465(21)1515
ナースセンターのご利用を
 県ナースセンターでは、看護婦(士)などの資格を持っている方の就職相談や医療施設などからの求人相談を実施しています。また、看護学校への進路相談にも応じています。ぜひ、ご利用ください。 とき = 月曜～金曜日午前10時～午後4時(祝日を除く) 問い合わせ先 = 同センター厚木支所(厚木市保健センター内) ☎046(222)8592
フレイフレー・テレフォン神奈川
 公共から民間までの育児・介護・家事代行に関する施設・サービス・相談窓口など、地域の情報を無料でご案内。 とき = 月曜～金曜日(祝日を除く) 午前9時30分～午後4時30分 連絡先 = (財)21世紀職業財団神奈川事務所 ☎045(681)2020
再就職希望登録者支援事業
 内容 = 育児や介護で退職した方の再就職準備をバックアップ 登録料 = 無料 申込方法 = 電話で登録票を請求 連絡先 = (財)21世紀職業財団神奈川事

務所 ☎045(224)8042
県立相模原公園の野鳥を観察しよう
 とき = 3月3日午前9時30分～正午 ところ = 県立相模原公園(相模原市下溝3277) 内容 = 同公園および周辺の野鳥観察会 対象 = どなたでも 定員 = 50人(先着順) 参加費 = 無料
 申込方法 = 電話で(財)神奈川公園協会緑の相談所 ☎042(778)6819へ
「海外渡航安全情報とこれからの海外留学・生活」セミナー、相談会
 とき = 3月23日午後1時30分～4時30分 ところ = 横浜国際交流ラウンジA(横浜市山下町2産業貿易センター) 対象 = どなたでも 費用 = 無料 申込方法 = 電話でNPO法人・JCC異文化交流協会 ☎0120-919559へ
国の教育ローンのご利用を
 教育のために必要な資金を融資する公的な制度で、入学時や在学中の費用として利用できます。融資額は学生・生徒一人につき200万円以内、利率は年1.7パーセント(平成14年2月5日現在)、返済期間は10年以内(在学期間以内で元金の据え置き可)です。詳しくは、国民生活金融公庫厚木支店 ☎046(222)3315または同公庫相模原相談室 ☎042(751)5689へ。



地域福祉ふれあい基金へ
 4万561円 = 四ツ谷・(財)モロラジエ研究所座間ニューモラルクラブ長谷川光 1万円 = 南栗原・鈴木孝子
交通対策基金へ
 20万円 = 緑ヶ丘・村田岳生 18万円 = 座間市自動車整備業組合組合長清水武夫
市へ
 カーブミラー反射板6面 = 日産自動車(株)座間事業所所長常務高木茂

スカイアリーナ座間スポーツ教室 第1期

教室名	日程	対象	受講料	定員		
卓球初心者	4月26日～7月5日毎週金曜日(5月3日を除く)全10回、午前9時45分～11時45分	18歳以上	5,500円	48人		
バドミントン初心者	4月25日～7月4日毎週木曜日(5月2日を除く)全10回、午前9時45分～11時45分	18歳以上	6,000円	48人		
親子体操	4月24日～7月3日毎週水曜日(5月1日を除く)全10回、午前10時～11時30分	3歳～就学前親子(保育あり)	5,000円	32組		
ピギナーエアロビクス	A	4月25日～7月4日毎週木曜日(5月2日を除く)全10回	午前9時25分～10時25分	18歳以上(A・B保育あり)	4,000円	80人
	B	4月24日～7月3日毎週水曜日(5月1日を除く)全10回	午前10時50分～11時50分			
	夜間	4月24日～7月3日毎週水曜日(5月1日を除く)全10回	午後7時～8時			
エアロビクス	4月24日～7月3日毎週水曜日(5月1日を除く)全10回、午前10時～11時	18歳以上(保育あり)	4,000円	80人		
生涯青春体操	4月26日～7月5日毎週金曜日(5月3日を除く)全10回、午前10時～11時30分	50歳以上	4,500円	45人		
フィットネスヨガ	4月23日～7月9日毎週火曜日(4月30日、5月7日を除く)全10回、午前10時～11時30分	18歳以上	4,000円	45人		
気功初心者	4月26日～7月5日毎週金曜日(5月3日を除く)全10回、午前10時～11時30分	18歳以上	4,500円	45人		

申込方法 親子体操希望者(市内外不問)、ピギナーエアロビクスA・Bとエアロビクスの保育希望者(市内の方のみ) = 往復はがきの往信用裏面に希望の教室名、住所、氏名(親子体操は親子)、年齢、電話番号、保育希望の有無(希望者は子どもの氏名と年齢)を、返信用表面に住所、氏名、郵便番号を記入の上、2月22日(当日消印有効)までに担当へ郵送(多数抽選) その他の教室 = 市内の方は3月5日、市外の方は3月8日のいずれも午前10時から受講料を添えて直接担当へ(先着順。現金の取り扱いは午後5時まで。予約は電話のみで1週間以内に手続きを)
 の保育は2歳から就学前までの幼児対象、各教室とも定員20人(多数抽選)で、保育料は幼児一人1,500円です。
 担当 市民体育館〒228-0011相武台1-5971 ☎046(255)0077 ☎046(255)1188



【座間市のお知らせ】

2.15

平成14年(2002年)2月15日発行
座間市企画部市民情報課編集
〒228-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550
URL: http://www.city.zama.kanagawa.jp/
iモード: http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

四月から国民年金に関する手続きの一部が変わります

本年四月から、国民年金に関する各種手続きの方法が変更されます。わたしたちの将来を支える大切な公的年金を支えるため、制度改正の内容をご確認いただき、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

国民年金保険料納付先の変更
市役所では納付できません

納付書で納めている方
現在、国民年金保険料は市が発行する納付書で、市役所や金融機関の窓口を通じて納めていただいていたのですが、平成十四年四月分からは国(社会保険庁)が発行する納付書で、金融機関などを通じて国へ直接納めていただきます。これに伴い、市役所、各出張

第三号被保険者の届け先の変更

現在、市で受け付けている第三号被保険者(サラリーマンに扶養されている配偶者)に関する各種届け出(資格取得・喪失、第三号被保険者への種別変更など)は、四月から配偶者の事業所を通じて社会保険事務所へ受け付けることとなります。市への届け出は不要となりますが、第三号被保険者は資格が途切れることのないようご注意ください。就職・転職・扶養取消などにより年金記録に不安のある方は、厚木社会保険事務所(右下地図)でご確認ください。

老齢基礎年金などの請求先の変更

第三号被保険者期間のある方の老齢基礎年金および第三号被保険者期間中に初診日がある障害基礎年金の裁定請求書の提出先が、四月から厚木社会保険事務所になりますのでご注意ください。

国民年金保険料半額免除制度が始まります
申請は市役所で

現在、国民年金には保険料の全額を免除する制度がありますが、四月からはこれに加え、一定の所得以下の第一号被保険者について、申請に基づき保険料の半額が免除される制度(国民年金保険料半額免除制度)が導入されます。申請はこれまでのとおり、年金手帳を持参の上、担当までお越しください(前年の収入を確認できる書類が必要となる場合があります)。申請に基づき厚木社会保険事務所での審査の後、全額あるいは半額免除の承認、または却下の通知が送付されます。

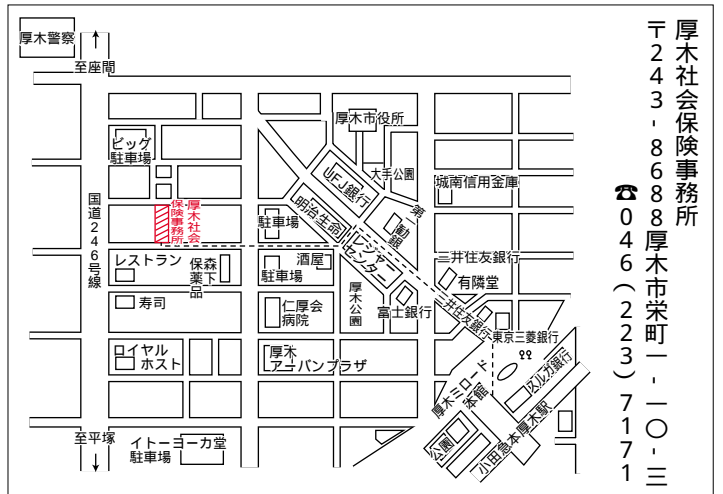
学生納付特例制度の適用範囲が広がりました

学生納付特例とは、親の世帯の所得にかかわらず学生本人の所得が一定基準以下であれば、保険料の納付が猶予される制度です。平成十四年四月以降の特例を、夜間部・通信制・定時制の学生も申請できるようにあります(一部該当しない学校もあります)。申請を希望する方は、年金手帳、学生証を持参の上、担当までお越しください。承認を受けると、申請した月の前月から年度末までが、納付特例期間となりますが、毎年度申請が必要です。

訪ねやすく 分かりやすい街に

ひばりが丘地区を住居表示

市では、「訪ねやすく、分かりやすい」街づくりのために、住居表示の整備を進めています。これに伴い、先の十二月定例市議会で、ひばりが丘地区を実施区域とする住居表示案が可決されました。この区域の住居表示計画に当たり、昨年四月に市住居表示審議会を開催、次期実施区域をひばりが丘地区とすることを確認しました。以後、地域の皆さんへの説明会を実施し、ご理解とご協力をお願い



座間市の大凧まつり

凧文字を募集

市大凧保存会では、五月四日、五日に開催される「大凧まつり」で掲揚する「大凧」に書かれる、凧文字を募集します。この凧文字は漢字二文字で書かれ、上の文字は赤色で太陽を、下の文字は緑色で大地を表します。五月の空を勇壮に舞う大凧にふさわしい凧文字を、お待ちしております。応募方法は、ごまに、凧文字(二文字)、凧文字の意味を記す。



いわれ、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、三月一日(金)までに〒228-0002 座間市新田宿三三八「大凧保存会事務局」あて郵送 担当 産業課

ひばりが丘地区住居表示実施予定区域図



してきました。十月には市住居表示審議会へ実施区域と実施方法について諮問し、その答申に基づいて十二月定例市議会に提案、原案どおり可決されたものです。ひばりが丘地区の住居表示は、広野台地区に続く市内十一番目で、本年九月中の実施

を予定しています。ひばりが丘一丁目五丁目は、面積百三十九・三三、人口一万五千六百七十一人、世帯数五千七百二十三世帯(平成十四年一月一日現在)です。これにより、市内の住居表示面積は八百一十一、市街化区域面積に対する実施率は六四・七二になります。

これから、訪ねやすく、分かりやすい街づくりのため、住居表示の整備を推進していきますので、ご協力をお願いします。担当 都市計画課



かとう れお 加藤 礼大ちゃん H13.3.12生まれ 男 座間1丁目



さかた ともかつ 坂田 智優ちゃん H13.4.27生まれ 男 栗原



あさぎ たける 朝賀 健ちゃん H13.1.16生まれ 男 栗原中央1丁目



いりき そら 入木 颯良ちゃん H12.11.16生まれ 男 相模が丘2丁目

